

分任支出負担行為担当官
陸上自衛隊中央会計隊
契約科長 小泉

担任支負担
行為上自衛
陸中央會計
中契約科長

契約実施計画番号	4K0H13100680			単 位	予定数量	銘 柄	納 地	指定
調達要求番号	物品番号						引 渡 場 所	
品 名						使用期限等	搬 入 場 所	包装
部品番号 または 規格							納 期	
使用器材名				仕様書番号		グループ		
4K7Q1AA0015 0001			ST	1.00		シス防		
入退室管理装置の改修								
仕様書のとおり								
							平成27年3月13日 (金)	

防衛省競争参加資格（全省庁統一資格）で、役務の提供等のA, B, C, D級の資格を有する者。

陸上自衛隊中央会計隊契約科事務室及び中会ホームページ (<http://www.mod.go.jp/gsdf/dc/cfin/>)

公 告	平成27年1月13日（火）	公告 第 s068 号
説明会日時場所		
入札日時場所	平成27年1月26日（月）14時20分	中央業務支援隊 作戦室（E－1棟 7F）

入札保証金	免除	契約保証金	免除
-------	----	-------	----

落札決定方式	総品目総額	契約方式	一般競争
--------	-------	------	------

- 1 入札の方法
落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の8パーセントに相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときには、その端数金額を切り捨てるものとする。)をもって落札価格とするので、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- 2 契約書作成の要否
(1) 契約金額が50万円以上の場合には請書、150万円を超えた場合は契約書を作成し提出すること。契約書等の記載要領等の細部については、落札決定後落札者に説明する。
(2) 適用する契約条項
「役務請負契約書一般条項」
「談合等の不正行為に関する特約条項」
「暴力団排除に関する特約条項」
- 3 その他
(1) 競争参加資格の年度は25・26・27年度とする。
(2) 「予定数量」とあるのは「数量」に読み替える。
(3) 入札及び契約に関する詳細は「入札及び契約心得」を閲覧されたい。
(4) 郵便による入札は、予め郵送を担当者に連絡の上、平成27年1月23日(金)17時担当者必着分を有効とする。
(5) 代理による入札者は、入札時までに委任状を提出すること。
(6) 入札に参加する者は、入札までに「資格審査結果通知書(写)」を提出すること。
(FAX可)
(7) その他項目については別紙による。
(8) 入札に関する事項の問い合わせ先
中央会計課契約科第3班 吉岡 (TEL:03-3268-3111 内線47566)
(FAX:03-5269-5135 (直通))
(9) 仕様書に関する事項の問い合わせ先
システム防護隊 手嶋 (TEL:03-3268-3111 内線44740)

1 競争に参加する者に必要な事項

- (1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令165号）第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。
- (3) 防衛省大臣官房衛生監、運用企画局長、経理装備局長又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (4) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- (5) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由を該当する省指名停止権者が認めた場合は、この限りでない。
- (6) 第4号の「資本関係又は人的関係にある」場合とは、次に定める基準のいずれかに該当する場合をいう。

ア 資本関係がある場合

次の（ア）又は（イ）に該当する二者の場合。ただし、（ア）については子会社（会社法（平成17年法律第86号）第2条第3号及び会社法施行規則（平成18年法務省令第12号）第3条の規定による子会社をいう。以下同じ。）又は、（イ）について子会社の一方が会社更生法（昭和27年法律第172号）第2条第7項に規定する更生会社（以下「更生会社」という。）又は民事再生法（平成11年法律第225号）第2条第4号に規定する再生手続（以下「再生手続」という。）が存続中の会社である場合を除く。

（ア）親会社（会社法第2条4号及び会社法施行規則第3条の規定による親会社をいう。以下同じ。）と子会社の関係にある場合

（イ）親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合

イ 人的関係がある場合

次の（ア）又は（イ）に該当する二者の場合。ただし、（ア）については、更生会社又は再生手続存続中の会社である場合は除く。

（ア）一方の会社の役員（常勤又は非常勤の取締役、会計参与、監査役、取締役、理事、監事その他これらに準ずる者をいい、社外役員を除く。以下の号において同じ。）が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合

（イ）一方の会社の役員が、他方の会社の会社更生法第67条第1項又は民事再生法第64条第2項の規定により選任された管財人を現に兼

ねている場合

ウ ア及びイに掲げる場合のほか、資本構成又は人的構成において関連性のある一方の会社による落札が他方の会社に係る指名停止等の措置の効果を事実上減殺するなどア又はイに掲げる場合と同視し得る資本関係又は人的関係があると認められる場合

2 入札の無効

- (1) 第1項に示した競争に参加する者に必要な資格のない者のした入札又は入札に関する条件に反した入札
- (2) 入札金額が明瞭でない入札及び入札者が誰であるか識別しがたい入札。
- (3) 電報及び電話による入札。
- (4) 暴力団排除に関する誓約に虚偽があった場合または契約に反する事態が生じた場合

3 違約金

落札者が契約締結に応じない場合は、落札価格の100分の5以上、契約者が契約を履行しない場合は、契約金額の100分の10以上を違約金として徴収する。

契約科長印

調達要求番号：4k7Q1AA0015

陸 上 自 衛 隊 仕 様 書		
物品番号	仕 様 書 番 号	
入退室管理装置の改修	シス防 A 2 6 1 5	
	作 成	平成 2 7 年 1 月 8 日
	変 更	平成 年 月 日
	作成部隊等名	通信団 システム防護隊

1. 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊市ヶ谷駐屯地庁舎C 3棟において使用する入退室管理装置（以下「本装置」という。）について規定する。

1.2 引用文書等

1.2.1 引用文書

この仕様書で引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書提出時における最新版とする。ただし、本仕様書と引用文書の規定が異なる場合は本仕様書の規定を優先する。

1.2.2 仕様書

G L T - C G - 0 0 0 0 0 1 D 陸上自衛隊電子機器共通仕様書

G L T - C G - Z 0 0 0 0 0 1 陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書

2 製品に関する要求

2.1 主要諸元

主要諸元は、表 1 による。

表 1 主要諸元

品名	項目	緒言
入退室管理システム	入退室管理 クライアント用パソコン	C P U Celeron® G1840 2.8GHz 以上 メモリ 4GB 以上 ハードディスク 500GB 以上×1 O S Windows® 7 Professional with SP1 その他 パラレルポート×1 DVD-ROM ドライブ×1 PS/2 109 キーボード & USB 光センサーマウス
	液晶ディスプレイ	画面サイズ 17インチ以上

		表示画素数 1280×1024(SXGA)以上
	HUB	ポート数 8ポート以上 100BASE-TX/10BASE-T スイッチポート
	光メディアコンバータ	準拠規格 IEEE802.3u 100BASE-FX 伝送速度/方式 100Mbps/全二重方式
	無停電電源装置	最大出力容量 1500VA/980W 入力電圧 AC100V 50/60Hz 消費電力 (通常/最大) 69/196W
入退室管理 ソフトウェア	クライアントソフトウェア	管理ゲート数 50 以上 個人登録情報 4,000 件以上 イベント履歴情報 4,000,000 件以上 操作履歴情報 100,000 件以上 アクセスレベルパターン 900 件以上 管理監視カメラ数 16 台以上 マップ画面对応
入退室制御 装置	制御装置本体	ID 端末接続台数 48 台以上 ユーザー登録 4,000 件以上 電源 AC100V±10% 50/60Hz 消費電力 150W
	電気錠増設ユニット	外部出力 電気錠制御×2 無電圧接点×2, 扉開信号×2 外部入力 扉閉信号×2, 施錠信号×2, 解錠信号×2, 連続解錠×2, 1 回解錠×2 電源 DC9～36V 消費電流 最大 180mA
	外部入出力ユニット	外部入力 8 点 外部出力 8 点 電源 DC9～30V 消費電流 最大 220mA
	電源ユニット DC24V	出力電圧・電流 DC24V 2.7A 電源 AC100V±10% 50/60Hz 消費電力 最大 155VA
	バックアップ 배터리 DC24V	定格容量 2.2Ah

静脈スキャナー装置	静脈スキャナー本体	認証方式 近赤外線透過方式 登録方法 登録スキャナーにて登録 認証精度 他人受入率 0.0001% 本人拒否率 0.01% 管理ユーザ数 入退室制御装置件数につき 2 指 供給電源 DC24V (入退室制御装置より供給)
	静脈登録スキャナー	認証方式 近赤外線透過方式消費電流 40mA 装置タイプ 卓上タイプ
	シリアルインターフェース	接続数 1 ポート 電源 DC11～30V ビット長 8bit その他 特 ROM 搭載 (静脈用)
LON リピータ		電源 DC11～30V 消費電流 40mA
テレビインターホン	カラーモニタ付親機	モニタ 4 型 T F T カラー液晶 電源電圧 AC100V 50/60Hz 消費電力 最大 1 2 W 待受 2 W
	カラーカメラ付玄関子機	カメラ 1/4 型 カラー CCD 電源電圧 モニタ付親機から供給
インターホン	親機	電源電圧 AC100V 50/60Hz 消費電力 最大 2 W 待受 0.8W
	玄関子機	電源電圧 親機から供給

2.2 構成

構成は、表 2 及び付図による。

表 2 構成

番号	品名	数量	備考
1	入退室管理システム	—	
1.1	入退室管理クライアント用パソコン	1	含むマウス、キーボード
1.2	液晶ディスプレイ	1	
1.3	HUB	1	
1.4	光メディアコンバータ	2	
1.5	無停電電源装置	3	既存入退室管理用及びクライアント用パソコン分
2	入退室管理ソフトウェア	—	
2.1	クライアントソフトウェア	1	

3	入退室制御装置	—	
3.1	制御装置本体	2	含むコンパクトフラッシュメモリーカード
3.2	電気錠増設ユニット	6	
3.3	外部入出力ユニット	2	
3.4	電源ユニット DC24V	3	
3.5	バックアップバッテリー DC24V	5	制御装置本体、電源ユニット DC24V 分
4	静脈スキャナー装置	—	
4.1	静脈スキャナー本体	1	含むスペーサー、取付金具、ハーネス
4.2	静脈登録スキャナー	1	
4.3	シリアルインターフェース	1	含む特 ROM
5	LON リピータ	3	
6	テレビインターホン	—	
6.1	カラーモニタ付親機	2	
6.2	カラーカメラ付玄関子機	2	
7	インターホン	—	
7.1	親機	1	
7.2	玄関子機	1	

2.3 撤 去

改修に際し、撤去する製品は表 3 による。

表 3 撤去品一覧

番号	品名	数量	備考
1	入退室制御装置	—	
1.1	光メディアコンバータ	2	ダイデシ DN-2800SE
1.2	無停電電源装置	2	APC SUA1500JB
2	入退室制御装置	—	
2.1	制御装置本体	2	クマヒラ GG-CT1b
2.2	電気錠増設ユニット	6	クマヒラ GG-KC1b
2.3	外部入出力ユニット	2	クマヒラ GG-DY1b
2.4	電源ユニット DC24V	3	クマヒラ GG-DC1b
2.5	電源ユニット DC12V	1	クマヒラ GG-DC2b
2.6	バックアップバッテリー DC24V	5	クマヒラ GG-BT1
2.7	バックアップバッテリー DC12V	1	クマヒラ GG-BT2
3	静脈スキャナー装置	—	
3.1	静脈スキャナー本体	1	シンクロ VP-II CEV (含むコントローラ)

3.2	シリアルインターフェース	1	クマヒラ GG-AS1b
4	LON リピータ	3	クマヒラ GG-RP1
5	テレビインターホン	—	
5.1	カラーモニタ付親機	2	アイホン KC-1MR
5.2	カラーカメラ付玄関子機	2	アイホン KC-DAR
6	インターホン	—	
6.1	親機	1	アイホン IE-1A
6.2	玄関子機	1	アイホン IF-DA

2.4 構造・形状・寸法・質量

2.4.1 構造・形状

構造及び形状は、カタログ仕様とする。

2.4.2 寸法・質量

寸法及び質量は、カタログ仕様とする。

2.5 塗装・塗色

塗装及び塗色は、一般市販色とする。

2.6 機能・性能

機能及び性能は、次による。

2.6.1 総合機能

- 本装置は、システム防護隊執務室等セキュリティの強化を目的とし運用されているが今後もそのセキュリティレベルを維持しつつ運用劣化が想定される機器の改修・増設を行い、静脈情報を加えた更なる情報の一元管理をすすめ、より高度なセキュリティを構築することを目的とする。
- B2Fに入退室管理クライアント用パソコンを新たに増設して管理・監視を強化するとともに、現在1F隊本部にて運用中の入退室管理用パソコン及びクライアント用パソコンとの接続を図る。
- 新たに増設する入退室管理クライアント用パソコンにおいても監視カメラシステムの各種設定が可能であり、イベント履歴情報からの検索ができる等の一元管理ができるシステムとする。
- 静脈登録スキャナーを運用中の入退室管理用パソコンもしくはクライアント用パソコンに接続し、各ソフトウェアにて登録できるものとする。正しく登録されたデータは制御装置本体へ送られ、静脈認証スキャナー本体で読み取ったデータと照合するものとする。
- 将来の入退室管理ゲート及び監視カメラの増設に対応可能なこととする。
- インターロックの制御については、現在と同様の管理とする。

2.6.2 各部の機能

a) 入退室管理システム

1) 入退室管理クライアント用パソコン

1.1) 入退室管理クライアント用ソフトウェアを使用することにより、制御及び集中監視できること。

1.2) 運用中の入退室管理システムとの接続を図ること。

2) 液晶ディスプレイ

2.1) 指定された情報をグラフィック及び文字でカラー表示できること。

2.2) 液晶により SXGA 以上の表示が可能なこと。

3) HUB

LAN インターフェイスを有し、8 ポート以上に分岐できること。

4) 光メディアコンバータ

LAN を光信号に変換できること。

5) 無停電電源装置

5.1) バッテリ・UPS の状態を定期的にチェックすることが出来ること。

5.2) システムを停止することなくバッテリーの交換が可能なこと。

b) 入退室管理ソフトウェア

1) クライアントソフトウェア

1.1) 運用中の入退室管理用パソコンに接続し、センターソフトウェア経由で入退室制御装置の設定や各種操作、個人検索、イベント情報履歴検索を行うとともに入退室管理システムにおける各種情報をリアルタイムで表示できること。

1.2) Ethernet 経由でデジタル録画装置の全ての各種運用設定及び、リアル画像表示、録画画像検索・表示を行えること。

c) 入退室制御装置

1) 制御装置本体

1.1) ID 端末及び電気錠を接続し、ID 端末からの情報と登録データを照合し、電気錠を解錠または自動ドアを開放できること。

1.2) 設定ユニットやコンピュータと接続して登録を行ったり履歴の参照ができること。

1.3) バックアップバッテリーを内蔵することにより、停電時でも 30 分以上の電源をバックアップできること。

1.4) 次の機能を有すること。

1.4.1) イベント記録機能

1.4.2) 照合機能：有効登録、無効登録

1.4.3) 一時禁止機能

1.4.4) 連続照合機能

1.4.5) ID 端末使用禁止機能

2) 電気錠増設ユニット

- 2.1) 2ゲートの電気錠制御ができること。
- 2.2) 入退室制御装置1台につき最大3台まで接続できること。

3) 外部入力出力ユニット

- 3.1) 機能を拡張したり, 他のシステムと接点信号を送受信する場合に使用できること。
- 3.2) 入力及び出力がそれぞれ8点を有すること。

4) 電源ユニット(DC24V)

- 4.1) DC24V電源の機器に電源を供給できること。
- 4.2) 接続する機器が多い時、入退室制御装置からの電源で足りない場合に使用できること。
- 4.3) DC24V max2.7Aの電源を出力できること。
- 4.4) バックアップバッテリーを内蔵することにより、停電時でも30分以上の電源をバックアップできること。

5) バックアップバッテリー(DC24V)

制御装置本体及び電源ユニット(DC24V) 内に取り付け可能なこと。

d) 静脈スキャナー装置

1) 静脈スキャナー本体

手の指の静脈パターンデータを取得できること。

2) 静脈登録スキャナー

現在1F隊本部にて運用中の入退室管理用パソコンもしくはクライアント用パソコンに接続し、入退室静脈パターンデータの登録を行えること。

3) シリアルインターフェース

静脈スキャナー本体と接続し、認証結果のデータを制御装置本体に送信し、認証端末として機能すること。

e) LONリピータ

制御装置本体と認証端末および各ユニット間に接続し、通信距離を延長できること。

f) テレビインターホン

1) カラーモニタ付親機

- 1.1) カメラ付玄関子機とインターホン通話できること。
- 1.2) カメラ付玄関子機からの映像をモニタに表示できること。

2) カラーカメラ付玄関子機

- 2.1) カラーモニタ付親機とインターホン通話ができること。
- 2.2) カラーモニタ付親機にカラー画像を出力できること。

g) インターホン

1) 親機

玄関子機と受話器で通話ができること。

2) 玄関子機

親機を呼出し、インターホン通話ができること。

3 品質保証

3.1 監督・検査

監督及び検査は、契約担当官等（以下、担当官という。）が定める監督・検査実施要領による。

4 その他の指示

4.1 付属品

付属品は、表 4 による

表 4 付属品

番号	品名	数量	備考
1	取扱説明書	1	

4.2 提出書類

契約の相手方は、表 5 に示す書類（電子媒体）を提出するものとし、細部は官側との調整による。

表 5

提出書類	記載内容等	提出時期	提出先
作業工程表	システム防護隊の確認を受けた後、提出するものとする。	契約後速やかに	システム防護隊
作業実施者名簿	システム防護隊の確認を受けた後、提出するものとする。	契約後速やかに	システム防護隊

4.3 仕様書に関する疑義

仕様書に関する疑義は、一般共の 8. 3 による。

4.4 据付・調整

契約相手方は、既存の電源、配管、配線を使用し、本装置の搬入、設置、据付、調整を実施する。

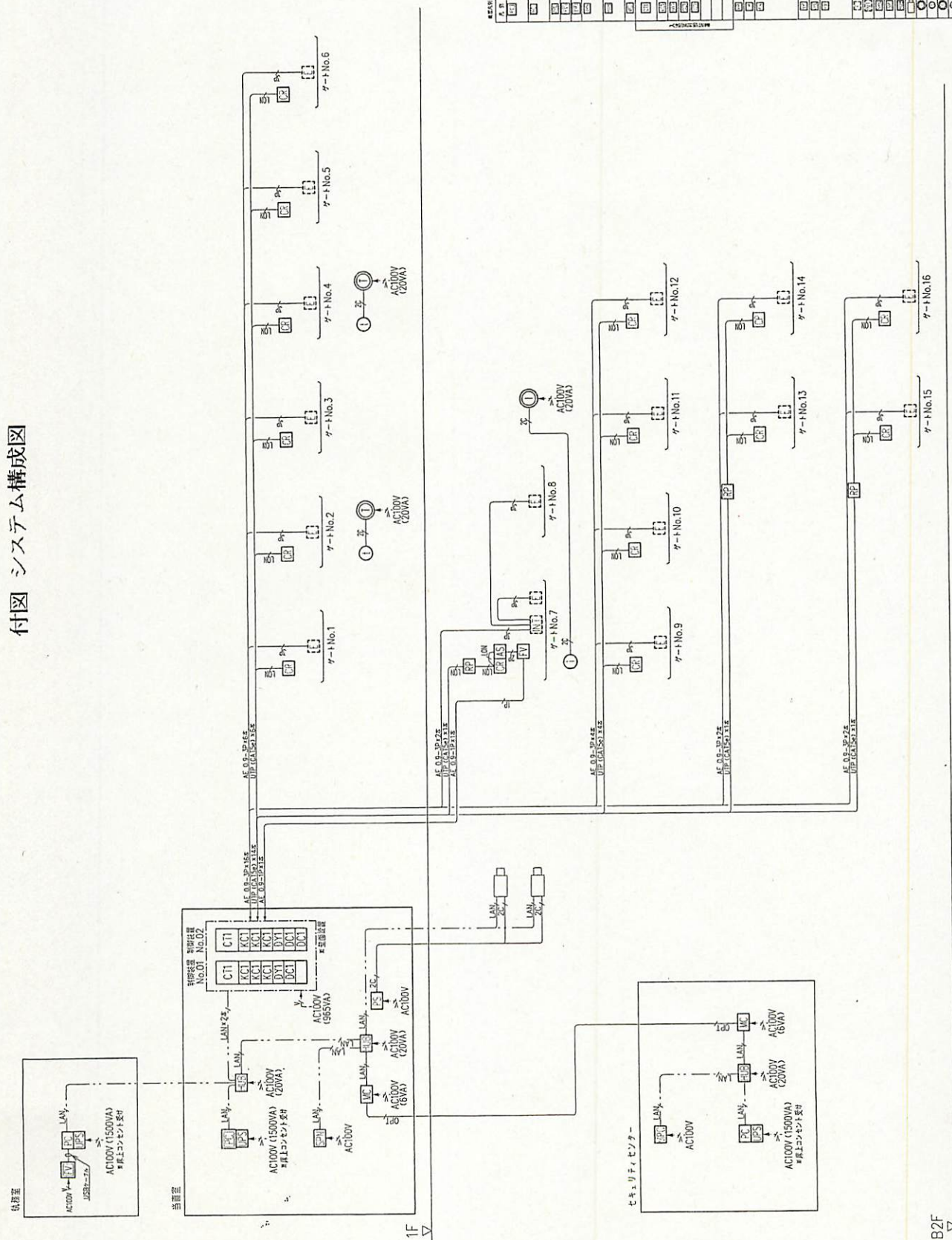
4.5 秘密保全

契約の相手方は、本契約の履行により直接又は間接を問わず知り得た事項の管理に万全を期すとともに、それらの部外への利用、公表等を防衛省の許可なく行ってはならない。

4.6 その他

全般的な調整を要する事項は、都度官側と協議するものとする。

付図 システム構成図



人種	種	種
AE 0.9-1P (P716)		
AE 0.9-2P (P722)		
10N UTP CA75e ac W222 (P716)		
10N UTP CA75e (P716)		
20SMA7544e (P716)		
W75-3C (P716)		

表示色の機器は、追加、入替を示す。

[illegible]

入 札 書

平成27年1月26日

分任支出負担行為担当官 陸上自衛隊
中央会計隊 契約科長 小 泉 健 殿

下記の金額をもって「入札及び契約心得」及び「標準契約書及び請書」の契約条項等を承諾のうえ入札します。

金 額	¥ (消費税抜き)
件 名	入退室管理装置の改修
規 格	仕様書のとおり
納 期	平成27年3月13日
納 地	システム防護隊

住 所
会 社 名
代 表 者

印